

## 鋼製床下地鋼製材－FLBシステム

### JIS A 6519 体育館用鋼製床下地構成材 品質性能試験報告書

試験名称

組床式一般体育館用鋼製床下地構成材「ELS－ESN」の性能試験

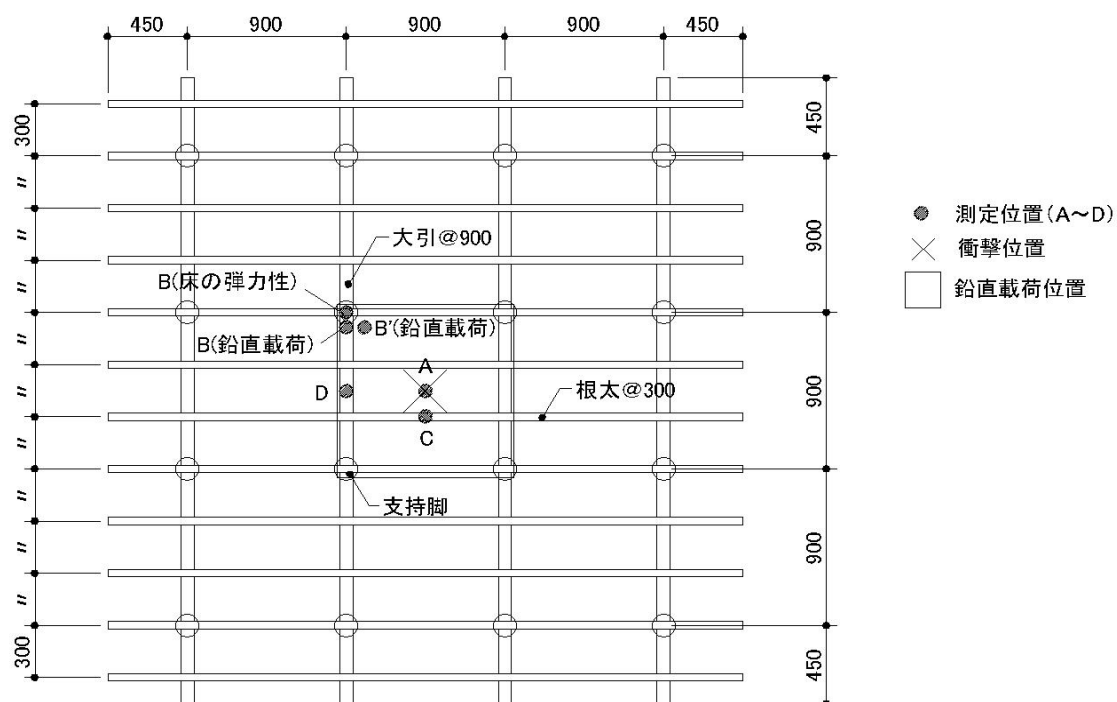
永 和 床 株 式 会 社

本 社 大阪府東大阪市長田西4丁目3－29  
TEL 06－6748－6781

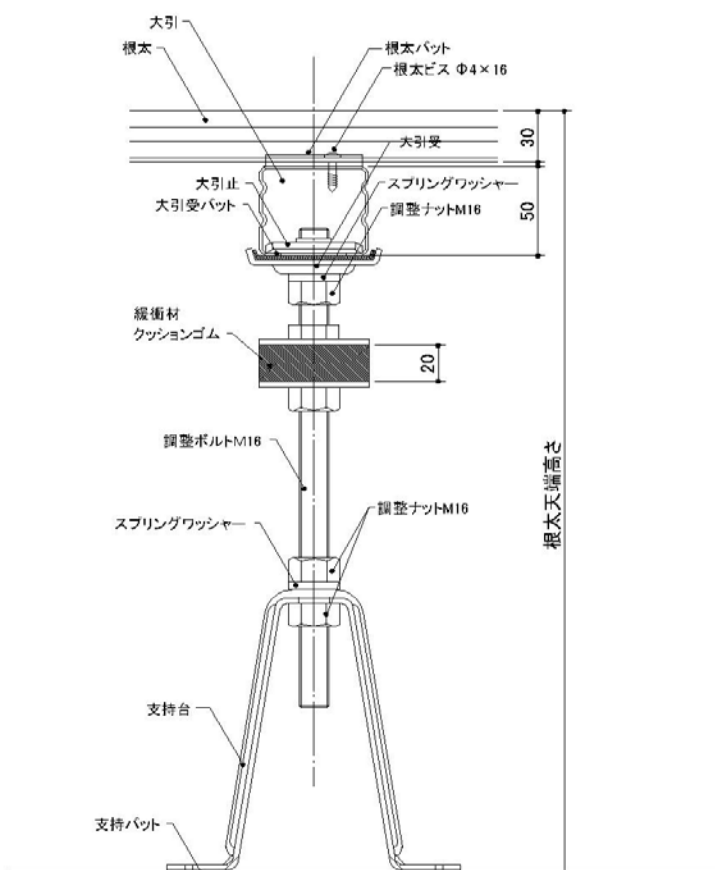
## 品質性能試驗報告書

試験名称	組床式一般体育館用鋼製床下地構成材「ELS-ESN」の性能試験									
試験場	(財)建材試験センター									
試験項目	鉛直載荷, 繰返し衝撃, 床の弾力性, 床の硬さ									
試験体材料	試験体記号	床寸法 mm	主な構成材						数量	
			床下地 mm	支持台及び緩衝材 mm			床材 mm			
	ELS-ESN-TA	長さ : 3600 幅 : 3600 高さ : 500	・大引 幅 :60 高さ:50 板厚:1.6 材質:SGHC Z12 (JIS G 3302) 間隔:900  ・根太 幅 :68 高さ:30 板厚:1.2 材質:SGCC Z12 (JIS G 3302) 間隔:300	・異型ボルトM16 ねじの呼び:M16 長さ:64 材質:SWRCH10R (JIS G 3507-1) 表面処理:Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625) ・緩衝材 A(08)-J1[HA=50](JIS K 6386) 幅及び長さ:60 厚さ:20 ・調整ボルト ねじの呼び:M16 長さ:300 材質:SS400 (JIS G 3101) 表面処理:Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625) ・支持台 板厚:3, 高さ:150 材質:SGHC Z12 (JIS G 3302)			・捨張合板 JAS構造用合板 特類2級 寸法:900×1800 厚さ :15  ・フローリング 樹種:なら 幅 :75 厚さ :15	1		
参 照 : 図-1 (試験体)										
試験方法	JIS A 6519 (体育館用鋼製床下地構成材)に従って行った。									
試験結果	試験体記号	試験項目		測定値					JIS規定	
			A 載荷 中央	B 支持脚 近 傍	B' 支持脚 近 傍	C 根太 中央	D 大引 中央			
	鉛直 載荷	最 大 たわみ量 mm	10.6	4.9	5.7	10.2	6.4	14.7kN/㎡載荷時、各点の 最大たわみ量は20mm以下		
		最大残留 たわみ量 mm	0.4	0.1	0.2	0.4	0.2	各点の最大残留たわみ量は 1.5mm以下		
	繰返し衝撃		使用上有害な破壊・緩み・外れなし					使用上有害な破壊・緩み・ 外れがあつてはならない		
	床 の 弾力性	弾力性能 (Y)	0.347	0.065	-	0.297	0.157	最高値が1.378~0.0 最低値が1.378~-0.2		
		緩 衝 効果値 (U)	29	16	-	29	21	15~40		
		振 動 の 減衰時間 (T <sub>VD</sub> )秒	0.27	0.22	-	0.27	0.27	0.45秒以下		
床の硬さ(G <sub>s</sub> )G		-	98	-	-	-	B点で100G以下			
参 照 : 図-1										

試験体図-1  
FLB-ELS-ESN-TAタイプ



組床式構成材の測定点



組床式構成材